

報道機関各位

令和7年（2025年）10月20日（月）13時00分配付

タイトル	令和7年度（2025年度）北海道原子力防災総合訓練の実施について								
配付資料	配付資料については、以下 HP よりご確認ください。 （報道発表資料【令和7年（2025年）10月分】） <a href="https://www.shiribeshi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/houdouR710.html">https://www.shiribeshi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/houdouR710.html</a>								
内容 （目的・趣旨）	<p>（概要）          道及び13町村（泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村）が主催し、防災関係機関が参加する「令和7年度（2025年度）北海道原子力防災総合訓練」を次のとおり実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 訓練実施日時              令和7年（2025年）10月29日（水）8：30～15：30</li> <li>○ 訓練対象施設              北海道電力株式会社 泊発電所3号機</li> <li>○ 実施場所              UPZ内ほか</li> <li>○ 参加・協力機関数（予定）              防災関係機関等 約320機関</li> </ul>								
参考									
報道解禁	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	<table border="1"> <tr> <td>テレビ・ラジオ・インターネット</td> <td>月 日（ ）</td> <td>時以降</td> </tr> <tr> <td>新聞</td> <td>月 日（ ）</td> <td>刊以降</td> </tr> </table>	テレビ・ラジオ・インターネット	月 日（ ）	時以降	新聞	月 日（ ）	刊以降	
テレビ・ラジオ・インターネット	月 日（ ）	時以降							
新聞	月 日（ ）	刊以降							
報道（取材）に当たってのお願い									
他のクラブとの同時発表	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり								
担当窓口	総務部危機対策局原子力安全対策課防災係 担当者：課長補佐 三浦 匡弘 TEL（ダイヤルイン）：011-206-6758 内線：22-854								

# 令和7年度北海道原子力防災総合訓練のポイント

## 1 訓練日時

令和7年10月29日(水) 8:30~15:30

## 2 訓練想定

北海道南西沖を震源とする地震が発生し、津波警報が発表される。地震後、北海道電力(株)泊発電所3号機において、設備故障により、原子炉の一次冷却材が漏えいし、原子炉が停止。複数の設備故障等により原子炉の冷却が不能となったことにより、原子力災害に至る。

## 3 参加機関

避難先など23市町村、内閣府、北海道電力(株)、陸上自衛隊北部方面隊、第一管区海上保安本部、北海道開発局、札幌管区气象台、北海道警察、消防機関、(公社)北海道トラック協会、(一社)北海道バス協会、(一社)北海道建設業協会 など 合計約320機関

**注:本資料に掲載の時刻は全て予定であり、訓練当日の天候や進行状況などにより、中止又は前後する場合があります。**

## 1 意思決定訓練

### (1) オフサイトセンター運営訓練

#### ■ 防護措置の対応方針の協議と避難状況等の把握

- テレビ会議システムを活用した情報共有・対策協議
  - ・ 原子力緊急事態宣言 [9:30~]
  - ・ 合同対策協議会全体会議 [①9:35~ ②11:00~ ③15:00~]
- スマホIP無線サービスを活用した避難用バスの動態管理(位置情報の把握)
- OFCへの映像伝送による情報収集
  - ・ 道路カメラ(北海道開発局)からの映像伝送 [10:20~]、[11:50~]
  - ・ ヘリコプター(陸上自衛隊)からの映像伝送 [9:00~]
  - ・ ドローンからの映像伝送 [13:20~]、[14:00~]



### (2) 災害対策本部等設置運営訓練

#### ■ 複合災害に対応した災害対策本部の運営

- 災害対策本部員会議を開催し、地震や原子力災害に係る被害状況の把握・情報共有、応急対策の検討・調整等を実施
  - ・ 災害対策本部員会議 [①9:45~ ②11:15~]

## 2 住民避難等訓練

### ■ バスによる住民避難

- バス集合場所や一時滞在場所の開設・運営、バス避難を実施

#### 【PAZ要配慮者の避難】

泊村	とまり保育所(※1)、泊小学校、泊中学校	[ 9:15～]	→	アパホテル&リゾート<札幌>
共和町	北辰小学校	[ 9:20～]	→	ルスツリゾート
	ほくでん体育館	[ 9:40～]	→	ルスツリゾート

#### 【PAZ一般住民の避難】

泊村	泊村公民館、照岸・糸泊地区集会所	[10:25～]	→	アパホテル&リゾート<札幌>
共和町	ほくでん体育館、リ3会館	[10:25～]	→	ルスツリゾート

#### 【UPZ住民の避難】

神恵内村	神恵内村役場	[10:25～]	→	ガトーキングダムサッポロ
積丹町	積丹町総合文化センター(※2)	[10:55～]	→	(中央水産試験場)※3
古平町	古平町役場	[9:40～]	→	(中央水産試験場)※3
余市町	余市町総合体育館	[10:15～]	→	札幌市東区体育館

※1 とまり保育所はきのこ王国(仁木町)で訓練終了

※2 自衛隊員が運転する民間バス(レンタカー)による住民避難

※3 避難退域時検査場所で訓練終了

### ■ 住民広報

- ホームページ、X、Yahoo防災アプリ等を活用した多言語による住民広報を実施

※ 関係町村において、防災行政無線や広報車両による広報訓練を実施

- ドローンによる広報訓練

・共働の家(古平町) [13:30]、[14:10]



#### 【DRILL】

Notice to residents living near Tomari Nuclear Power Plant (Xth report)  
(November 2, 2024 11:30 AM)

Radiation levels of radioactive materials released in the Tomari Nuclear Power Plant (Tomari NPP) Unit 3 accident have been confirmed to have exceeded acceptable levels in some areas. Everyone living in the affected areas will be required to temporarily relocate within one week. Please follow the instructions of your local government office.



### ■ 孤立地域が発生した場合を想定した実動組織による救出救助訓練

- ヘリコプターによる避難【北海道警察・陸上自衛隊】

#### 【北海道警察】

出発 珊内防災広場(神恵内村) [13:00]

到着 アップルポート余市(余市町) [13:15]

#### 【陸上自衛隊】

出発 日司地区緑地広場(積丹町) [9:45]

到着 アップルポート余市(余市町) [10:00]



## ■ 一時滞在場所での旅行代理店によるホテル等確保訓練

- 災害時に町村職員等が一時滞在場所において実施するホテル等の調整・確保業務を、旅行代理店が実施
  - ・ 札幌市東区体育館 [12:30～]

## ■ 衛星インターネット機器(Starlink)を活用した通信連絡訓練

- 孤立等により、通信が遮断された避難所に衛星インターネット機器(Starlink)を運搬し、現地で設備を展開
  - ・ 余市町総合体育館 [10:00～]

## ■ 避難経路確保のための道路啓開

- 道路維持事業者が防護服の着用等の防護対策を行った上で、道路啓開を実施
  - ・ 小樽建設管理部余市出張所 [11:00～]

## ■ 避難経路の緊急迂回誘導訓練(ブラインド型)

- 事前に情報を付与せず避難経路が通行不可となった場合を想定した緊急迂回誘導訓練を実施(ブラインド型で実施) [11:00～]
  - ・ オフサイトセンターでの経路の検討・決定
  - ・ 避難車両への伝達、避難経路上での警察官による迂回路への誘導



## ■ 要配慮者の避難対策

- 社会福祉施設における要配慮者避難の実施
  - ・ むつみ荘(泊村)→つくし園(黒松内町) [9:15～]
  - ・ 古平町地域福祉センター(古平町)→中央水産試験場(余市町)[13:20～]  
※避難退域時検査場所で訓練終了
- 放射線防護施設への要配慮者の屋内退避等
  - ・ 農業開発センター(共和町)→保健福祉センター(共和町) [9:30～]
- 放射線防護施設の損壊を想定した要配慮者の移転
  - ・ みのりの里(共和町)→国富地区防災センター(共和町) [11:35～]
- 放射線防護施設の損壊を想定したエアテントの展開
  - ・ 共働の家(古平町) [10:00～]



## ■ 外国人の円滑な避難対策

- 原子力災害に関する情報を多言語(英、中、韓、ベトナム)で翻訳し、SNS等で発信
- 避難所へ避難した外国人住民を対象としたオンライン等による相談対応 [10:00～11:20]  
災害時外国人支援センター(HIECC) ←→ 避難所(余市町総合体育館)

## ■ バス運転手の放射線防護対策

- 車両中継ポイントにおける運転手への防護資機材の配付や線量の管理
  - ・ 余市消防署(余市町) [9:00～]

### 3 原子力災害医療活動訓練

#### ■ 避難退域時検査及び簡易除染

- 避難車両及び避難住民に対する放射性物質付着検査と除染
  - ・ 中央水産試験場(余市町) [10:00～]



#### ■ 安定ヨウ素剤(模擬)の緊急配布

- 住民に対し、安定ヨウ素剤(模擬)の緊急配布を実施
  - ・ 共和町 (戸別配布) [ 8:35～]
  - ・ 神恵内村(バス車内で配布) [10:00～]
  - ・ 積丹町 (バス車内で配布) [10:30～]
  - ・ 古平町 (バス車内で配布) [ 9:30～]
  - ・ 余市町 (バス車内で配布) [ 9:50～]



#### ■ 被ばく傷病者の搬送

- 発電所内で被ばくした傷病者の搬送・受入
  - ・ 岩内協会病院 [10:10～11:00]
  - ・ 北海道大学病院 [13:30～]



### 4 緊急時環境放射線モニタリング訓練

#### ■ モニタリングカー等による空間放射線の測定

- 測定採取班の出動
  - ・ 可搬型モニタリングポストによる代替測定(余市町) [10:00～]
  - ・ モニタリングカーによる走行測定 [11:00～]



モニタリングカー



可搬型モニタリングポスト設置

## 5 その他

### ■ 物資緊急輸送訓練

- 巡視船による物資等輸送
  - ・ 小樽港(小樽市) [11:00～]
  - ・ 古平港(古平町) [～12:00]
- 車両による物資等輸送
  - ・ 古平港(古平町) [12:30～]
  - ・ マリンハウス古平前(古平町) [～12:40]
- ドローンによる物資等輸送
  - ・ マリンハウス古平前(古平町) [13:00～]
  - ・ 共働の家(古平町) [13:05～]
  
- 放射線防護対策施設に対する物資・燃料供給
  - ・ むつみ荘(泊村) [13:35～]



### ■ 泊発電所事故拡大防止訓練【北海道電力(株)】

- 可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型スプレインゾルを利用し、屋外からスプレイを実施
  - ・ 泊発電所構内 [12:50～]

# 令和7年度北海道原子力防災総合訓練に係る報道取材について

訓練の円滑な進行、実施を図るため、次の事項について、ご理解とご協力をお願いします。

## 1. 基本的留意事項

- ・ 報道関係者(記者、カメラマン等)は、自社の腕章を必ず着用してください。
- ・ 訓練中の訓練参加者に対する取材は、訓練の支障となりますのでご遠慮ください。
- ・ 取材に当たっては、道の係員(道の防災服・ネームプレート・ビブス着用)の指示に従ってください。
- ・ 避難訓練に参加している住民の方への取材は、訓練終了後としてください。
- ・ 住民避難用バスの運転手への取材は、運転業務の支障となりますので、取材をご遠慮ください。
- ・ 取材車両の事前申し込みをお願いします。  
事前申し込みをいただいた後に、駐車証(報)を配付しますので、10月23日(木)17:00までに、別紙1(報道取材車両申込票)を原子力安全対策課に提出してください。
- ・ 各訓練実施場所の駐車場は、訓練車両以外の一般の方も利用するとともに、駐車場には限りがありますので、申込みがない場合には、駐車できません。

## 2. 道庁庁舎内の訓練に係る留意事項

- ・ 道庁本庁舎3階テレビ会議室で、オフサイトセンター等とのテレビ会議等を実施します。会場では、取材エリアを設定しますので、訓練進行の妨げにならないよう、係員の指示に従ってください。
- ・ 会議予定は、「令和7年度北海道原子力防災総合訓練・会議一覧」のとおりです。

## 3. 北海道原子力防災センター(オフサイトセンター)の訓練における留意事項

- ・ 取材エリアを設定しますので、訓練進行の妨げにならないよう、係員の指示に従ってください。
- ・ 誘導員の指示に従い、別紙2(オフサイトセンター駐車場所)のとおり、オフサイトセンターの報道用スペースに駐車ください。

## 4. 「実動訓練の概要」でお示ししている訓練実施場所における留意事項(「⑤訓練概要」を参照)

- ・ 取材エリアを設定しますので、訓練進行の妨げにならないよう、係員の指示に従ってください。
- ・ 各訓練実施場所の敷地内には、一般車両や訓練車両などが往来することから、ご注意願うとともに、必ず報道用駐車スペースに駐車ください。
- ・ 訓練車両が通行し危険ですので、車道での取材はご遠慮ください。
- ・ 事故防止のため、訓練車両を追いかけることは止めてください。
- ・ 各社会福祉施設においては、感染症拡大防止を継続しておりますので、施設内の取材・撮影はご遠慮ください。
- ・ 北海道電力(株)泊発電所構内での訓練への取材をご希望の場合は、北海道電力(株)に直接ご確認ください。

## 5. その他の場所での留意事項

「⑤訓練概要」で記載のある訓練実施場所以外で取材される場合は、必ず当該施設に連絡の上、取材するとともに、取材に当たっては、施設の管理者の指示に従ってください。

## 6. 知事の訓練視察について

次のとおり、知事が訓練を視察する予定です。

<視察予定>

- ・ 避難退域時検査訓練（中央水産試験場、11：40頃～）
- ・ 孤立地域への物資輸送訓練等（共働の家、13：20頃～）

<ぶら下がり会見>

- ・ 13：55頃から、共働の家で、知事のぶら下がり会見を行います。（5分程度）

## 7. 訓練内容に関するお問合せについて

訓練内容に関しご不明な点や確認事項がある場合には、以下までお問い合わせください。

【連絡先】原子力安全対策課 課長補佐 三浦（ダイヤルイン）011-206-6758  
（携 帯）011-585-6261

## 8. 訓練の中止等について

- ・ 道内において災害等により大規模な被害が発生するおそれがある場合は、訓練を中止または一部変更する場合があります。
- ・ 訓練の中止等については、訓練当日6：00頃に危機対策局において決定し、中止等を決定した場合は、速やかに関係機関にお知らせします。  
※ 道政記者クラブ：中止の場合は、7：30頃までに一斉FAXでお知らせします。  
※ 中止の場合は、道のホームページにも掲載します。

## 令和7年度北海道原子力防災総合訓練 報道取材車両申込票

取材場所		車両台数 (※斜線の場所は訓練取材用の 駐車スペースはありません)	取材予定人数
市町村名	場所		
札幌市	北海道庁(本庁舎3階 テレビ会議室)		人
札幌市	札幌市南区体育館/アパホテル&リゾート	台	人
札幌市	シャトレーゼガトーキングダムサッポロ	台	人
札幌市	東区体育館	台	人
札幌市	北海道大学病院		人
泊村	泊小学校 (バス集合場所)	台	人
泊村	泊中学校(バス集合場所)	台	人
泊村	泊村公民館 (バス集合場所)	台	人
泊村	照岸地区集会所 (バス集合場所)	台	人
泊村	むつみ荘		人
共和町	北海道原子力防災センター (オフサイトセンター)	台	人
共和町	ほくでん体育館 (バス集合場所)	台	人
共和町	北辰小学校 (バス集合場所)	台	人
共和町	保健福祉センター みのりの里共和	台	人
共和町	国富地区防災センター	台	人
神恵内村	神恵内村役場(バス集合場所)	台	人
神恵内村	珊内防災広場	台	人
積丹町	積丹町総合文化センター(バス集合場所)	台	人
積丹町	日司地区緑地広場	台	人
古平町	古平町役場(バス集合場所)	台	人
古平町	地域福祉センター	台	人
古平町	古平港	台	人

取材場所		車両台数	取材予定人数
市町村名	場所	(※斜線の場所は訓練取材用の 駐車スペースはありません)	
古平町	まりんはうす古平前	台	人
古平町	共働の家	台	人
余市町	豊丘老人寿の家 (可搬型モニタリングポスト設置場所)	台	人
余市町	余市町総合体育館	台	人
余市町	余市消防署 (車両中継ポイント)	台	人
余市町	中央水産試験場 (避難退域時検査)	台	人
余市町	アップルポート余市	台	人
余市町	小樽建設管理部余市出張所	台	人
岩内町	岩内協会病院	台	人
岩内町	岩内町新港東ふ頭	台	人
岩内町	岩内町オートキャンプ場マリンビュー	台	人
倶知安町	後志総合振興局 (※駐車スペースは後志総合振興局の西側)	台	人
黒松内町	黒松内つくし園		人
留寿都村	ルスツリゾート	台	人

## 【連絡責任者】

報道機関名	
所属・氏名	
電話番号	
FAX	
車両のナンバー	
駐車証受け渡し方法 (いずれかに○を付けてください)	原子力安全対策課で手渡し( 月 日受取希望)  その他( )

# オフサイトセンター駐車場所



